

## 皆様に知ってもらいたい寄附金の使い道

### 平成29年に子どもの生活実態調査を行いました

旭川市においても、親が夜間や土日に働かなければならないために食事を十分にとれない、または一人きりで食事をとらなければならない子どもや、旅行など様々な経験をすることができない、家計の都合で部活動に参加できない子どもが少なからずいる実態が明らかになりました。また、ひとり親は子どもや自分自身の悩みを相談する相手がいないという割合が高くなっています。

### 地域社会が「子どもを応援している」というメッセージを

高校卒業と同時に児童養護施設や里親の元を巣立った子ども、または経済的に困難のある家庭で育った子どもが、社会的自立に向け安定した生活を送っていくには、多くの困難が伴います。こうした子どもたちへの支援は、進学や就職時において単に経済的な負担を軽減するだけでなく、夢や希望を持って新たな一歩を踏み出そうとしている子どもへ、地域社会が応援しているメッセージを伝えることとなります。

### 子どもたちが自分の未来を思い描くために、色々な体験をしてもらいたい

子どもたちが夢や希望を持って自分の未来を思い描いていくためには、様々な体験を行うことが重要です。

旭川市では、木や森など豊かな自然環境をイメージした子ども向け屋内遊戯場（もりもりパーク）の運営や、地元企業の皆様の協力による職業体験イベントなど、子どもの主体性や自発性を育む取組に力を入れています。これらの体験を通じて楽しさや感動・新たな発見に出会い、ふるさと旭川の魅力を知る貴重な機会となります。

### 広がる支援の輪・人と人のつながりの輪

子どもを温かく見守る「居場所づくり」に取り組むといった地域住民による支援の輪が広がってきています。旭川市はそういった支援者が活動しやすいように会場費や保険料を助成しています。子どもを見守る大人がいて、子どもが集まり賑やかな空間が生まれ、さらに人が集まってくる。顔の見える関係は相談しやすい環境へとつながっていきます。

すべての子どもが夢と希望をもって育つことは皆の願いです。

子どもたちの笑顔がみられる旭川に。ぜひ、ふるさと納税による応援をよろしくお願いします。

### 寄附金の使い道

皆様からいただいた寄附金は、子どもたちが等しく夢や希望を持てるよう、子どもを支援していく事業に活用させていただきます。

困難を抱え支援を必要としている子どもへの経済的支援や、地域で子どもを見守る活動への助成、木の温もりに包まれた遊び場の提供など、社会全体で子どもたちを支えるための費用に充てさせていただきます。

### お問合せ先

子育て支援部子育て支援課 電話 0166-25-9128